

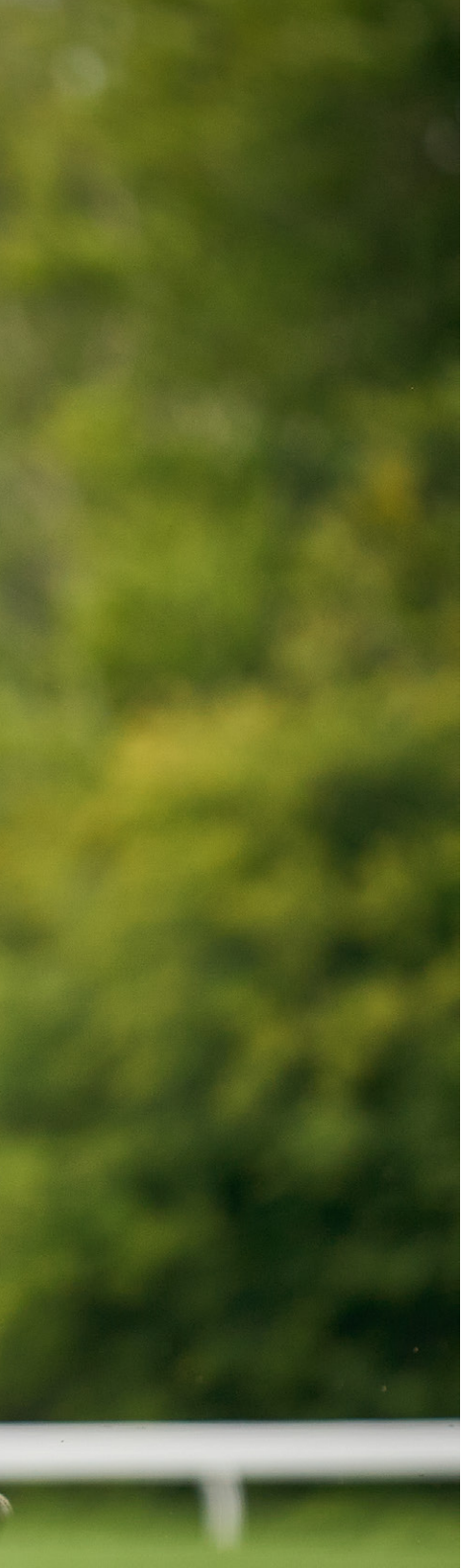
PRESENTED BY
visit QATAR

カタール・グッドウッド・フェスティヴァル
後援ヴィジット・カタール
馬主様・調教師様へのガイダンス

2026年7月28日(火曜日)～8月1日(土曜日)



2022年サセックスS。広尾レースが所有し、
坂井瑠星騎手が騎乗するバスラットレオンが、先頭で直線へ



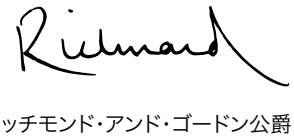
カタール・グッドウッド・フェスティヴァル
後援ヴィジット・カタール

グッドウッドへようこそ

輝かしい歴史を誇り多くの言い伝えが残るグッドウッドには、人々の感性を刺激する独特の雰囲気があり、しばしば、世界で最も美しい競馬場と形容されます。

英国らしいたたずまいに溢れたグッドウッドでは、２００年以上にわたって最高の競馬が催され、世界中の人たちがこれを楽しんできました。そして、私たちのパートナーであるカタールの後援を得て以来、飛躍的に向上したのが賞金水準です。それは、ひと握りの勝者にのみ与えられるものではなく、編成された番組全般の、いわば草の根に至るまで、広く分配される仕組みとなっています。

王族やセレブ、スポーツ界のヒーロー、政治家や外交官といった皆さまから、市井のスポーツファンの皆さまにいたるまで、だれもが楽しめるのがグッドウッドの競馬です。そして、英国外の競馬界で成功されている馬主様や調教師様をお招きし、一大イベントであるグッドウッド・フェスティヴァルをともにお楽しみいただくことが、私にとりましても無上の喜びとなっています。グッドウッド・フェスティヴァルを、世界でも指折りの、極上の競馬開催にしたいという私たちの野望に、ぜひお力をお貸しいただきたいと存じます。



リッチモンド・アンド・ゴードン公爵



カタール・グッドウッド・フェスティヴァルが、カタールの後援を受けるようになって、今年で１２年目となります。世界の競馬カレンダーの中でも、決して見逃すことの出来ない主要開催の１つとして、その地位を確立して参りました。

火曜日のメイン競走として行われるアルシャカブ・グッドウッドＣ（３２００m）。昨年は、エイダン・オブライエン厩舎から、引退したキプリオスの後継となる馬が出現するレースとなりました。3歳馬のスカンディナヴィアが、素晴らしいレースを見せて古馬勢を一蹴。同馬は、秋にはセントレジャーに優勝しています。

フェスティヴァルのメイン競走となっているのが、水曜日に行われるカタール・サセックスＳ（１６００m）です。昨年は、単勝オッズ１５１倍のキラットが優勝。英国Ｇ１史上の最高配当記録が生まれるという、ショッキングな結果となりました。追加登録を行っての出走だった同馬。逃げて、首差で勝利を手にしています。

木曜日のメイン競走が、牝馬による２０００m戦カタール・ナッソーＳです。英国外からの遠征馬が活躍することで知られたこの一戦。昨年の優勝馬は、エイダン・オブライエンが管理し、ライアン・ムーアが騎乗したワールでした。同馬もまた逃げ切りで、自身2度目のＧ１制覇を果たしています。

このパンフレットには、グッドウッドの競馬に関する情報が満載ですが、開催に関するご質問がございましたら、私を含めて、巻末に記載されている、世界各地にスタンバイしている私どものチームメンバーまで、お気軽にお問合せください。

皆様方とグッドウッドにてお目にかかる機会が１日も早く参りますよう、心より祈念いたしております。



エド・アーケル
競馬開催責任者









唯一無二の競馬場

グッドウッド競馬場には、長い経験に培われた高い技術を持つチームによって入念に準備が施された、素晴らしい馬場が用意されています。競馬開催を行うのに理想的なトラックが、そこには広がっています。

近年のグッドウッド・フェスティヴァルで目立つのが、海外から参戦した馬たちの活躍です。2019年のナッソーSではディアドラが日本にとって歴史的勝利を収め、2012年にはオーストラリアからやってきた牝馬オルテンシアが、カタール・キングジョージSに優勝しました。2015年のカタール・サセックスSを制したチャンピオンマイラーのソロウや、2016年・2017年とロルマラン・クイーンズプレートを連覇したアルジャジらを筆頭に、フランス調教馬も随所に足跡を残しています。

昨年も、オーストラリア、アメリカ、スカンディナヴィアからの遠征馬があり、ヨーロッパ諸国を代表する馬たちと、覇を競いました。

グッドウッドは、カタール・グッドウッド・フェスティヴァルの最初の4日間が、今年もワールドプールに組み込まれることを大歓迎します。これにより、場内にお越しのお客様も、リモートでご参加いただくお客様も、グッドウッド・フェスティヴァルを舞台としたレースの馬券を購入することが出来るのです。さらに、ファンからご提供しただいた資金が、競馬というスポーツに還元されることを、喜びたいと思います。

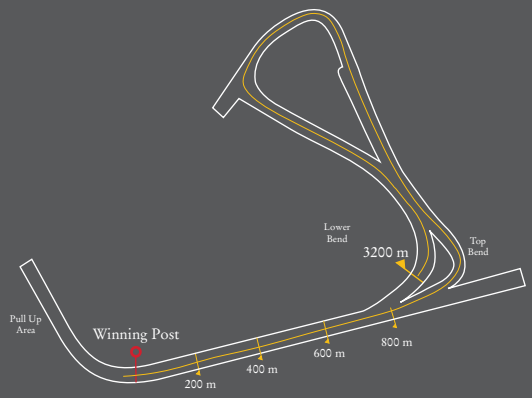
2025年、カタール・グッドウッド・フェスティヴァルを対象としたワールドプールでは、7600万ポンドの売り上げがありました。

WORLD POOL

The Hong Kong Jockey Club
RIDING HIGH TOGETHER

「ヨーロッパにある競馬場で、美しさという点において双璧をなすのが、グッドウッドとドーヴィルで、この2つは甲乙つけがたいですね。この2つの競馬場はいずれも、とても魅力的で、歴史の重みがあるのです。眺望が良く、起伏に富んだグッドウッドは、本当に素晴らしい場所だと思います」

バリー・アーウィン、ティーム・ヴェイラー・インターナショナル（ＵＳＡ）



アルシャカブ・グッドウッドC

２０２６年7月２８日（火曜日）

賞金総額:	500,000ポンド
１着賞金:	283,550 ポンド
馬齢:	３歳上
距離:	芝２マイル（約3,200m）
フルゲート:	１６頭
負担重量:	３歳牡馬・騙馬：8ストーン12ポンド／56.2kg ３歳牝馬　：　8ストーン9ポンド／54.9kg ４歳上牡馬・騙馬：9ストーン12ポンド／62.6kg ４歳上牝馬：9ストーン9ポンド／61.2kg
第1回登録:	*2026 年6月23日正午　登録料 2,100 ポンド
取り消しステージ:	*2026 年7月7日正午　　取り消さなければ 2,700 ポンドを支払う
最終登録:	*2026 年7月22日正午　登録料 1,450 ポンド
追加登録:	*2026年7月22日正午　　登録料25,000ポンド
出馬登録:	*2026 年7月26日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年 トゥルーシャン、Soft、8頭立て、勝ち時計3分37秒05 2022: 年 キプリオス、Good, 9頭立て、勝ち時計3分26秒84 2023: 年 クイックソーン、Good to Soft, 11頭立て、勝ち時計3分33秒65 2024: 年 キプリス、Good、6頭立て、勝ち時計3分21秒53 2025: 年 スカンディナヴィア、Good, 8頭立て、勝ち時計3分27秒

*上記登録日時は、すべてイギリス時間です。



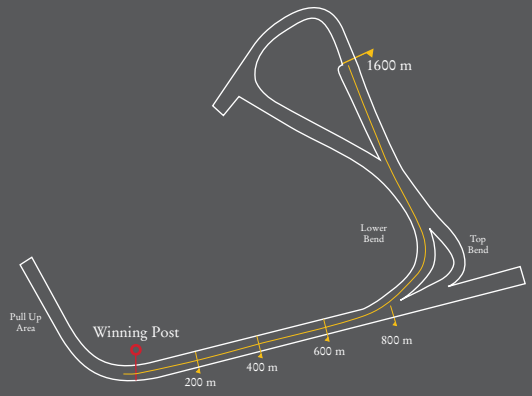
G1アルシャカブ・グッドウッドC。
同厩のイリノイに先着し、スカンディナヴィアが優勝



大きなサプライズとなったヴィジット・カタール・サセックスS
リチャード・キングスコートが乗るキラットが優勝

「グッドウッドを走るというのは、誰にとっても素晴らしい経験になります。コースは美しくメンテナンスされており、スタッフの皆さんがとても親切です。いろいろな意味で、グロリアスな開催だと思います」

フレデイー・ヘッド、ソロウ（ＦＲ）の調教師



ヴィジット・カタール・サセックスＳ（Ｇ１）

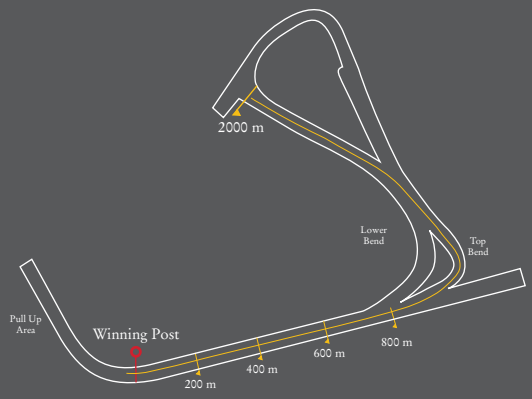
２０２６年７月２９日（水曜日）

総賞金:	1,200,000ポンド
1着賞金:	680,520 ポンド
馬齢:	3歳上
距離:	芝1 マイル（約1,600m）
フルゲート:	20頭
負担重量:	3 歳牡馬・騙馬：9ストーン2ポンド／58.1kg 3 歳牝馬：8ストーン13ポンド／56.7kg 4 歳上牡馬・騙馬：9 ストーン10 ポンド／61.7kg 4 歳上牝馬：9ストーン7ポンド／60.3kg
第1回登録:	*2026 年6月9日正午　登録料 4.900 ポンド
取り消しステージ:	*2026 年7月7日正午　　取り消さなければ 5,100 ポンドを支払う
最終登録:	*2026年7月23日正午 登録料 5,100 ポンド
追加登録:	*2026年7月23日正午　登録料　80,000ポンド
出馬登録:	*2026年7月27日午前 10 時
近年の優勝馬:	2021: 年 アルコールフリー、Soft、9頭立て、勝ち時計1分42.秒83 2022: 年 バーイード、Good to Firm、7頭立て、勝ち時計1分37秒74 2023: 年 パディントン、Soft、5頭立て、勝ち時計1分47秒16 2024: 年 ノータブルスピーチ、Good to Firm、5頭立て、勝ち時計1分35秒97 2025: 年 キラット、Good, 7頭立て、勝ち時計1分37秒92

*上記登録日時は、すべてイギリス時間です。

「グロリアス・グッドウッド。この特別な開催を形容するのに、これほど相応しい言葉はないでしょう。ここには、すべてが揃っています。グロリアス・グッドウッドのような競馬開催は、世界のどこにもないと思います」

ゲイ・ウォーターハウス



カタール・ナッソーS（G1）

2026年7月30日（木曜日）

総賞金:	600,000ポンド
1 着賞金:	340,260ポンド
馬齢:	3歳上牝馬
距離:	芝1マイルと約2ハロン（約2,000m）
フルゲート:	18頭
負担重量:	3歳牝馬　9ストーン／57.15kg 4歳上牝馬 9ストーン9ポンド／61.24kg
第1回登録:	*2026年6月23日正午　登録料 2,600ポンド
取り消しステージ:	*2026年7月7日正午　取り消さなければ 2,900ポンドを支払う
最終登録:	*2026 年7月24日正午 登録料 2,000ポンド
追加登録:	*2026年7月24日正午　登録料40,000ポンド
出馬登録:	*2026年7月28日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：レディーボウソープ、Good to soft、6頭立て、勝ち時計2分08秒94 2022: 年；ナシュワ、Good to Firm、8頭立て、勝ち時計2分05秒77 2023: 年；アルフスン、Soft, 6頭立て、勝ち時計2分13秒37 2024: 年；オペラシンガー、Good to Firm、9頭立て、勝ち時計2分04秒96 2025: 年：ワール、Heavy, 5頭立て、勝ち時計2分8秒43

*上記登録日時は、すべてイギリス時間です。



大雨の中での開催となったカタール・ナッソーS
ライアン・ムーア騎乗のワールが快勝



クリストフ・スミヨン騎乗のアルガディーア
カタール・インターナショナルＳ３連覇達成

カタール・インターナショナルS（G1・純血アラブ）

2026年7月29日（水曜日）

2015年にカタール・グッドウッド・フェスティヴァルのプログラムに加わったのが、G1カタール・インターナショナルS（純血アラブ）で、以降毎年のように、世界でも最高水準にある純血アラブが、サセックスの丘に集結しています。ヨーロッパで開催される距離1マイルのアラブ種限定戦では、最高賞金を誇ります。

カタール・インターナショナルSではこれまで、素晴らしい戦いが展開されてきました。中でも人々の記憶に深く刻まれているのが、降りしきる雨の中、タイフとエブラズが壮絶なバトルを見せた、2017年のレースです。2頭が1ハロンにわたって互いに一歩も譲らぬ攻防を展開した後、ほとんど同時にゴール。写真判定の末、タイフのハナ差勝ちと決しました。一方のエブラズも、2019年と2020年のこのレースを制したのをはじめ、各国の主要競走を制し、近年のアラブ種としては最も成功した馬となりました。2021年にはレディプリンセスがエブラズとタイフを破り、アラブ界における新たな女王の地位を獲得。レディプリンセスは2022年のこのレースでも、印象的な勝ち方を見せています。

この路線の新たなスター、アルガディーアが快勝したのが2023年でした。アルガディーアはその後、パリで行われたカタール・アラビアン・ワールドC、カタールで行われたアミール・スウォードにも優勝。エブラズ以来史上2頭目の、ドーハ3冠を達成しました。同馬は、2024年も同じ偉業を成し遂げています。アラブ種として世界最高のレーティングした同馬は2025年、史上初となるカタール・インターナショナルS3連覇を達成しています。

総賞金:	400,000ポンド
スポンサー:	カタール・レーシング&エクイストリアン・クラブ
1着賞金:	226,840ポンド
馬齢:	純血アラブ種、4歳上
距離:	芝1マイル（約1,600m）
フルゲート:	20頭
負担重量:	5歳上　9ストーン／57.2kg 4歳　8ストーン12ポンド／56.2kg 牝馬は4ポンドのアロウワンスがあり、55.3kg / 54.4kg
第1回登録:	2026年6月18日正午　登録料400ポンド
出走取消ステージ:	この競走にはありません
最終登録:	この競走にはありません
追加登録:	2026年7月23日 正午　登録料4,000ポンド
出馬登録:	2026年7月26日午前10時　登録料800ポンド
近年の優勝馬:	2021: 年：レディプリンセス（仏）、Soft、勝ち時計1分50秒94 2022: 年：レディプリンセス（仏）、Good, Good to Firm in places、勝ち時計1分45秒81 2023: 年：アルガディーア（仏）、Soft, 勝ち時計1分54秒82 2024: 年；アルガディーア（仏）、Good to firm, 勝ち時計1分42秒85 2025: 年：アルガディーア（仏）、Good, 勝ち時計1分43秒94

*上記登録日時は、すべてイギリス時間です。

ザＨＫＪＣワールドプール・レノックスＳ（Ｇ２）

２０２６年７月２８日（火曜日）

総賞金:	200,000ポンド
1着賞金:	113,42ポンド
馬齢:	3歳上
距離:	芝7ハロン（約1,400m）
フルゲート:	20頭
負担重量:	3歳牡・騙馬　8ストーン13ポンド／56.7kg 3歳牝馬　8ストーン10ポンド／55.3kg 4歳上牡馬・騙馬　9ストーン6ポンド／59.9kg 4歳上牝馬　9ストーン3ポンド／58.5kg
ペナルティ:	2025年以降のG2優勝馬　+3ポンド／1.36kg、 G1優勝馬　+5ポンド／2.26kg
第1回登録:	6月23日 正午　登録料600ポンド
取り消しステージ:	7月7日正午　取り消さなければ600ポンド
最終登録:	7月22日正午　登録料600ポンド
追加登録:	7月22日正午　登録料10,000ポンド
出馬登録:	7月26日午前10時
過去の優勝馬:	2021: 年：キンロス、Soft、8頭立て、勝ち時計1分31秒02 2022: 年：サンドリーン、Good、11頭立て、勝ち時計1分24秒58 2023: 年：キンロス、Good to Soft、6頭立て、勝ち時計1分28秒75 2024: 年；オーディエンス、Good、8頭立て、勝ち時計1分23秒90 2025: 年：ウイットネススタンド、Good, 10頭立て、勝ち時計1分24秒55



ＨＫＪＣワールドプール・レノックスＳを制したウイットネススタンド
管理するリチャード・ニューランド、ジェイミー・インソールにとってＧ２初制覇



ザヴァテリ、コーラル・ヴィンテージSで2度目のG2制覇
同馬はその後、G1ナショナルSも制しています。

ヴィンテージS（G2）

2026年7月28日（火曜日）

総賞金:	200,000ポンド
1着賞金:	113,420ポンド
馬齢:	2歳
距離:	芝7ハロン（約1,400m）
フルゲート:	20頭
負担重量:	牡馬・騸馬　9ストーン3ポンド／58.51kg　牝馬　9ストーン／57.15kg
ペナルティ:	G1及びG2勝ち馬　+3ポンド／1.36kg
第1回登録:	7月22日正午　登録料1,750ポンド
出馬登録:	7月26日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：エンジェルブルー、Soft、6頭立て、勝ち時計1分32秒85 2022: 年：マーバーン、Good、9頭立て、勝ち時計1分26秒46 2023: 年：ハーテム、Good to Soft、9頭立て、勝ち時計1分30秒15 2024: 年；アオモリシティ、Good、7頭立て、勝ち時計1分25秒13 2025: 年；ザヴァレリ、Good, 10頭立て、勝ち時計1分26秒43



コップルがプエルトリコを破りマーケル・リッチモンドS優勝
管理するクライヴ・コックス調教師はこのレース3勝目をマーク

マーケル・リッチモンドS（G2）

2026年7月30日（木曜日）

総賞金:	200,000ポンド
1着賞金:	113,420ポンド
馬齢:	2歳牡馬・騙馬
距離:	芝6ハロン（約1,200m）
フルゲート:	28頭
負担重量:	牡馬・騙馬　9ストーン2ポンド／58.06kg
ペナルティ:	G1及びG2優勝馬　+3ポンド／1.36kg
第1回登録:	7月24日　正午　登録料1,750ポンド
出馬登録:	7月28日　午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：エイシーメトリック、Good to soft、7頭立て、勝ち時計1分14秒31 2022: 年：ロイヤルスコッツマン、Good to Firm、8頭立て、勝ち時計1分09秒66 2023: 年：ヴァンディーク、Soft、7頭立て、勝ち時計1分13秒45 2024: 年；ブラックフォルザ、Good to firm、9頭立て、勝ち時計1分9秒97 2025: 年；コップル、Good, 9頭立て、勝ち時計1分11秒12

キングジョージ・カタールS（G2）

2026年7月31日（金曜日）

総賞金:	300,000ポンド
1着賞金:	170,130ポンド
馬齢:	3歳上
距離:	芝5ハロン（約1,000m）
フルゲート:	26頭
負担重量:	3歳牡馬・騙馬　9ストーン1ポンド／57.61kg 3歳牝馬　8ストーン12ポンド／56.25kg 4歳上牡馬・騙馬　9ストーン4ポンド／58.97kg 4歳上牝馬　9ストーン1ポンド／57.61kg
ペナルティ:	2025年以降のG2優勝馬 +3ポンド／1.36kg、 G1優勝馬　+5ポンド／2.26kg
第1回登録:	6月23日正午　登録料1,000ポンド
取り消しステージ:	7月7日正午　取り消さなければ1,000ポンド
最終登録:	7月25日正午　登録料1,000ポンド
追加登録:	7月25日正午　登録20,000ポンド
出馬登録:	7月29日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：スエザ、Good to soft、13頭立て、勝ち時計59秒35 2022: 年：カーデム、Good to Firm、11頭立て、勝ち時計 56秒46 2023: 年：ハイフィールドプリンセス、Good to Soft, 11頭立て、勝ち時計58秒92 2024: 年；ビッグイヴス、Goof to firm、10頭立て、勝ち時計56秒62 2025: 年；ジェイエムジャングル、Good to Soft, 12頭立て、勝ち時計57秒57



ジェイソン・ハート騎乗のジェイエムジャングル
キングジョージSを制覇

カタール・リリーランングトリーS（G２）

２０２６年８月１日（土曜日）

総賞金:	300,000ポンド
1着賞金:	170,130ポンド
馬齢:	3歳上牝馬
距離:	芝1マイル6ハロン（約2800m）
フルゲート:	14頭
負担重量:	3歳牝馬　8ストーン13ポンド／56.7kg 4歳上牝馬　9ストーン9ポンド／61.2kg
ペナルティ:	2024年以降のG2優勝馬 +3ポンド／1.36kg、 G1優勝馬 +5ポンド／2.26kg
第1回登録:	6月23日正午　登録料1,000ポンド
取り消しステージ:	7月7日正午　取り消さなければ1,000ポンド
取り消しステージ:	7月27日正午　登録料1,000ポンド
追加登録:	7月27日正午　登録料20,000ポンド
出馬登録:	7月30日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：ワンダフルトゥナイト、Soft、7頭立て、勝ち時計3分13秒05 2022: 年：シーラローザ、Good to Firm、7頭立て、勝ち時計３分00秒58 2023: 年：スモーサム、Heavy、8頭立て、勝ち時計３分17秒66 2024: 年；タームオヴエンデアメント、Good to firm、8頭立て、勝ち時計３分２秒91 2025: 年；ワーダー、Good to Soft, 8頭立て、勝ち時計３分４秒08



カタール・リリーランングトリーSを制したワーダー
グッドウッドでの成績を２戦2勝としています。



トゥートライブス、スチュワーズCを制覇
上位5頭のうち3頭が、リチャード・スペンサー厩舎の管理馬でした

コーラル・スチュワーズC（ヘリテイジ・ハンディキャップ）

2026年8月1日（土曜日）

総賞金:	250,000ポンド
1着賞金:	128,850ポンド
馬齢:	3歳上
距離:	芝6ハロン（約1,200m）
フルゲート:	28頭
負担重量発表: 最小負担重量: 最大負担重量:	7月2日 8ストーン2ポンド／51.70kg 9ストーン12ポンド／62.60kg以上
ペナルティ:	2026年6月21日以降に1勝以上している馬　＋6ポンド／2.72kg
第1回登録:	6月23日正午　登録料450ポンド
取り消しステージ:	7月7日正午　取り消さなければ400ポンド
最終登録:	7月27日正午　登録料400ポンド
出馬登録:	7月30日午前10時
近年の優勝馬:	2021: 年：コマンチフォールズ、Soft、24頭立て、勝ち時計1分15秒86 2022: 年：コマンチフォールズ、Good to Firm、28頭立て、勝ち時計1分10秒01 2023: 年：アベラマゴールド、Heavy、27頭立て、勝ち時計1分16秒93 2024: 年；ゲットイット、Good to firm、25頭立て、勝ち時計1分10秒17 2025: 年；トゥートライブス、Good，27頭立て、勝ち時計1分10秒14



2019年のカタール・ナッソーSを、
オイシン・マーフィーが騎乗する日本調教馬ディアドラが優勝

２０２６年重賞＆準重賞競走

日程	距離	馬齢	性別	格付け	レース	総賞金
5月1日（金）	12F（約2.400m）	4歳上	牝馬	LR	EBFデイジーワーウィック	£70,000
5月2日（土）	8F（約1,600m）	3歳上	牝馬	LR	コンケラー	£70,000
5月22日（金）	10F（約2,000m）	4歳上		LR	フェスティヴァル	£70,000
5月23日（土）	10F（約2,000m）	3歳	牝馬	LR	ハイトオヴファッション	£70,000
5月23日（土）	11F（約2,200m）	3歳	牡馬・騙馬	LR	コックトハット	£70,000
6月7日（日）	12F（約2,400m）	4歳上		LR	タップスター	£70,000
6月7日（日）	10F（約2,000m）	3歳	牝馬	LR	アグネスキーサー	£70,000
7月28日（火）	7F（約1,400m）	2歳		G2	ヴィンテージ	£200,000
7月28日（火）	7F（約1,400m）	3歳上		G2	レノックス	£200,000
7月28日（火）	16F（約3,200m）	3歳上		G1	グッドウッドカップ	£500,000
7月29日（水）	5F（約1,000m）	2歳		G3	モルコム	£110,000
7月29日（水）	8F（約1,600m）	3歳上		G1	サセックスS	£1,200,000
7月29日（水）	7F（約1,400m）	3歳上	牝馬	G3	オークツリー	£110,000
7月30日（木）	12F（約2,400m）	3歳		G3	ゴードン	£200,000
7月30日（木）	6F（約1,200m）	2歳		G2	リッチモンド	£200,000
7月30日（木）	10F（約2,000m）	3歳上	牝馬	G1	ナッソー	£600,000
7月31日（金）	12F（約2,400m）	3歳		G3	サラブレッド	£110,000
7月31日（金）	8F（約1,600m）	3歳上		G2	キングジョージ	£300,000
8月1日（土）	5F（約1,000m）	4歳上		G3	グロリアスS	£110,000
8月1日（土）	14F（約2,800m）	3歳上	牝馬	G2	リリーラングトリー	£300,000
8月28日（土）	8F（約1,600m）	3歳上		G2	セレブレーションマイル	£200,000
8月29日（日）	7F（約1,500m）	2歳	牝馬	G3	プレスティージ	£100,000
9月24日（水）	10F（約2,000m）	3歳上		LR	ファウンデーション	£70,000

2026年1月現在の換算レートは、1ポンド＝210.88円



ブリティッシュ・エリート・レーシス・スキーム

英国の主要な競馬場は今年、ブリティッシュ・ホースレーシング・ボードとともに、夏に行われる年齢制限のない主要競走を、広く世界にプロモートする共同プロジェクトをスタートさせました。

総賞金が、前年の１５０万ポンドから２００万ポンドに増額された、アスコットのキングジョージ6世＆クイーンエリザベスSを筆頭に、対象となるレースはすべて、賞金の大幅アップが図られています。

対象となるのは、伝統があり、権威と格式を帯びたレースばかりで、それぞれの距離カテゴリーにおけるチャンピオンを決定する戦いとして認識されています。英国競馬の最高峰に位置付けられるレースを、距離の短い順にご紹介すれば、アルバスティ・イクイワールド・ドバイ・ダーレー・ジュライC（６F、ニューマーケット）、ヴィジット・カタール・サセックスS（８F、グッドウッド）、ジャドモント・インターナショナルS（10F、ヨーク）、キングジョージ6世＆クイーンエリザベスS（12F、アスコット）となります。各競走の詳細は、別稿をご参照ください。

これらの競走は、7月半ばから8月半ばにかけて施行されます。すなわち、夏に英国には様々な距離カテゴリーの崇高なレースが用意されており、競馬関係者の皆様にとりましては、愛馬を送り込むべき場所となっております。また、１頭の馬が複数のレースを走ることが出来るような、レース編成も施されています。

レーティング１１５以上を保持している馬には、渡航費の補助が用意されています。さらに、複数のレースを走る馬には、補助の上乗せも用意されています。





Newmarket
RACECOURSES

アルバスティ・イクイワールド・ドバイ・ジュライカップ

２０２６年７月１１日（土曜日）
ニューマーケット、６Ｆ、800,000ポンド

2025年勝ち馬、ノーハフメジャーズ、馬主Ｒ・Ｐ・ギャラガー
調教師リチャード・ヒューズ、騎手ニール・コーラン



ASCOT

キングジョージ6世＆クイーンエリザベスステークス

２０２６年７月２５日（土曜日）
アスコット、１２Ｆ（１マイル４ハロン）
、2,000,000ポンド

2025年勝ち馬カランダガン（仏）、馬主アガカーン・スタッズＳＣＥＡ
調教師フランソワ・アンリ・グラファール、騎手ミカエル・バルザローナ



QATAR GOODWOOD FESTIVAL MEETING
PRESENTED BY visitQATAR

ヴィジット・カタール
サセックスステークス

２０２６年７月２９日（水曜日）
グッドウッド、１マイル、1,200,000ポンド

2025年勝ち馬キラット、馬主ジャドモント、
調教師ラルフ・ベケット、騎手リチャード・キングスコート



York RACECOURSE

ジャドモント
インターナショナルＳ

２０２６年８月１９日（水曜日）
ヨーク、10ハロン、1,500,000ポンド

2025年勝ち馬オンブズマン、馬主ゴドルフィン、
調教師ジョン＆セイディ・ゴスデン、騎手ウイリアム・ビュイック

特にご留意いただきたい情報

登録手続き

出馬登録は、各国の競馬主催者を通じて行って下さい。北米につきましては、時差を考慮し、登録締め切りの24時間前までに、インターナショナル・レーシング・ビューローまで、その旨を申し出てください。

北米調教馬の登録

北米調教馬の登録は、登録締め切りの24時間前までに、ウェザビー社に対しメールで行ってください。アドレスは、racingops@weatherbys.co.uk です。同時に、edward.arkell@goodwood.com 、adrian@irbracing.com にも、同じメールをお送りください

馬具

出走馬が装着する馬具は、出馬登録の際に明記してください。原則として、下記の馬具が使用を認められています。

ブリンカー；馬の頭の部分を覆い、耳と目の部分に開放部が設けられているもの。片目、もしくは両目の開放部に、後方の視覚をさえぎるカップが装着されており、前方だけ視覚を集中するようデザインされている。

チークピーシス；登録の頬革部分に、シープスキン、もしくは類似の素材を巻き付けたもの。

アイカバー；ブリンカーと似ているが、装着するカップに不透明な素材を使用したもの。

アイシールド；ブリンカーと似ているが、装着するカップに、メッシュ、もしくは類似の素材を使用したもの。

フード；馬の頭の部分を覆い、目の部分に開放部がある一方、耳覆いが付着している。

タン・ストラップ；舌を縛るデバイス。ハミを巻き込んではならない。

ヴァイザー；ブリンカーと似ているが、装着するカップを短くし、限定的に後方も見えるようにしたもの。

装蹄；英国内で出走馬に装蹄を行えるのは、原則として、装蹄師として英国内で届け出ている者に限ります。調教師、及び、装蹄師は、あらかじめ Farriers Registration Council（http://www.farrir-reg.gov.uk/）に連絡をとり、必要な情報や認可を得ておくことが求められます。

さらに詳しい情報は、goodwood.com/ownersandtrainers をご参照ください。

使用薬物に関する規定

英国競馬統括機構（ＢＨＡ）は、英国における競馬の統括とルール統制を担う機関です。ＢＨＡは、海外からの参戦を奨励いたします。

ＢＨＡが定める英国競馬施行規定には、海外からの遠征馬が、英国調教馬と等しい条件で競走することが明記されています。禁止されている薬物や、自然界にある禁止素材を使用しての出走は禁じられています。（例えば、薬草やこれを商品化したもの）

海外から参戦する出走馬の調教師は、禁止薬物をはじめとして、重要な情報が網羅されているManual(G)を精読し、その内容を把握していることが求められます。

ＢＨＡのアンチ・ドーピングや、薬物使用ルールに関する更に詳しい情報は、goodwood.com/ownersandtrainers　をご参照ください。

下記条項につきましては、特にご留意いただきたくお願い申し上げます。さらに詳しい情報は、

equine@britishhorseracing.com もしくは、gooddwood.com/ownersandtrainers をご参照ください。

- 到着後の薬物検査
- アナボリック・ステロイド
- 関節内の副腎皮質ステロイド残留期間
- 抗潰瘍治療
- 薬物使用申請／薬物使用記録
- レース当日の規約
- 指定検査
- 馬インフルエンザ
- ビスホスホネート
- レボチロキシン
- アルトレノゲスト

検疫

競走目的に英国に入国する際、入国後の隔離検疫は必要とされていません。英国から、豪州、香港、ニュージーランドに向けて出国する際は、英国出国前に隔離検疫が必要となります。それぞれの国の主催者や輸送業者が、検疫に関するアドバイスを行います。

ＥＩワクチン接種に関しては、英国出国後の目的地や経由地となる国の規定が適用されます。この情報をあらかじめ取得しておくことが重要です。

遠征のサポート

英国外を拠点とする競走馬のグッドウッド参戦は、インターナショナル・レーシング・ビューロー（ＩＲＢ）がサポートいたします。グッドウッドの競馬につきましては、各国にあるＩＲＢの出先機関に、お気軽にお問い合わせください。

連絡先は、巻末に記載されています

ＶＡＴ（納税／関税）

牡馬、牝馬が英国に輸送される場合、到着時に評価額（馬の価値と輸送経費）の20%がＶＡＴとして課される規定がございます。騸馬の場合はさらに11．5%の輸入関税がかかります。ＶＡＴはデポジット、もしくは、銀行保証にて遂行し、当該馬が英国を離れる際に返金されることになります。

グッドウッドは、銀行保証の運用をお手伝いいたします。当該馬が10月末日を過ぎても英国に留まる場合、あるいは売却される場合は、ＶＡＴはその段階で直ちに支払わなくてはなりません。

施設

カタール・オーナーズ&トレーナーズ・パビリオンは、パドッグ西側のリッチモンド・エンクロジャーの中に設けられています。馬主様・調教師様専用のレストランも、リッチモンド・エンクロジャーの馬道の脇にございます。レストランは、御予約をいただいた方のみ、ご利用になれます。御予約は、owners@goodwood.com にてメールで受け付けております。

宿泊

競馬場から2マイルほどの位置にございますグッドウッド・ホテルにご宿泊が可能です。

飛行場

競馬場から2マイルほどの地点に、小型機、ヘリコプターの発着な可能なグッドウッド飛行場がございます。あらかじめ01243-755066までご連絡いただき、発着の許可をお取りください。また、owners@goodwood.com や、+44(0)1243-755087でも、発着許可の申請、及び、飛行場と競馬場の送迎を承らせていただきます。

滞在厩舎、及び、帯同スタッフの住居

グッドウッドの厩舎エリアには、広々とした１３０の馬房と、帯同スタッフ用の住居が備わっています。馬房や住居の予約、お問い合わせは、Allan Morris（電話+44-(0)1243-755036）までお電話をいただくか、gw.stables@goodwood.com までメールでお寄せください。



グッドウッド・エステイトの優雅で上品なたたずまいの中に、グッドウッド競馬場の厩舎エリアはあります。その最上級の施設は、カタール・グッドウッド・フェスティヴァルに参戦する皆様の愛馬に、最高の居住環境を与えます。

お問い合わせは下記までお寄せください。

Edward Arkell
グッドウッド競馬運営責任者
携帯 +44(0)7977 587713
ﾒｰﾙ edward.arkell@goodwood.com

Adrian Beaumont
International Racing Bureau
電話 +44(0)1638 668881
携帯 +44(0)7808 903158
ﾒｰﾙ adrian@irbracing.com

Naohiro Goda
6-22-11-103 Honcho, Nakano-ku,
Tokyo, Zip Code 164-0012, JAPAN
電話 +81(0)3 5385-4790
ﾒｰﾙ lem00453@nifty.ne.jp

Miwa Tanaka
JAIRS, JRA Shimbashi Bunkan Bld
4-5-4 Shimbashi, Minato-ku,
Tokyo, Zip Code 105-0004, JAPAN
電話　+81 3 3434 5002
ﾒｰﾙ　m-tanaka@jairs.jp

Hermione Fitzgerald
オーストラリア代表
携帯 +61 404 361 587
ﾒｰﾙ :
hermione.fitzgerald@goodwood.com

グッドウッドへの行き方

競馬場はイングランド南端の海岸線に近く、ロンドンから60マイルほどの地点にございます

ヒースロウから50マイル、ガトウィックから40マイルと、
ロンドンの主要空港からのアクセスが容易です。

住所
Goodwood Racecourse
Goodwood, Chichester, West Sussex, United Kingdom PO18 0PS

